



「父の日プレゼント特集」

*父の日の由来

1910年アメリカ・ワシントン州スポケーンのソノラ・スマート・ドッド夫人の提唱によるといわれています。彼女は母を幼い日に亡くし、父がドッド夫人ら6人の兄弟を男手ひとつで育て上げた。彼女は『母の日』の存在を知り『父に対して日頃の労苦と慈愛にこたえ、感謝を捧げる日』を教会の牧師にお願いして父の誕生月である6月に感謝の礼拝を捧げました。母の日のように父の日もあるべきだと牧師と教会に嘆願し、1916年から6月の第3日曜日を『父の日』と認められました。

日本では1950年ころからアメリカにならって始められ今に至っているようです。
(ウィキペディアより)

「ないしょの話」は、いつも「ないしょにしていられない話」として伝わっているようですが、6月17日『父の日』に向け、こども達が保育の中で心をこめて大好きなお父さんや家族のことを思い、プレゼントを作りました。今回は年齢別の集まりで取り組みましたので、その様子など担当の保育者からお伝えいたします。

今年も梅雨に入りました。でもわずかな晴れ間をこども達は逃すことなく、水遊びはもちろんのこと、泥んこ遊び、工事ごっこなど思う存分心身を開放させ遊んでいます。雨の日も残念がる子など一人もいません。お部屋での製作やお店屋さんごっこ、遊戯室での体育器具での遊び、野球、電車ごっこ、カプラなど、夢中になれることの素晴らしさを感じさせてくれます。幼稚園体験にくる小さなお子さんも優しく仲間に入れてくれます。保護者の方々はどの子も生き生きと楽しそうに遊んでいることに感動して帰って行かれます。

こども達は、自分の思いや考えを持ちながら遊びを構築しているからこそ、仲間とぶつかりあったり、思いを上手く伝えられないことに葛藤したり、一步踏み出すためにもがき、頑張っています。

もうすぐ始まる個人懇談会では、そのようなことも含めて一人ひとりの成長を話し合う良き時間となりますことをお祈りいたします。
馬淵宣子

本格始動! 年長あつまり



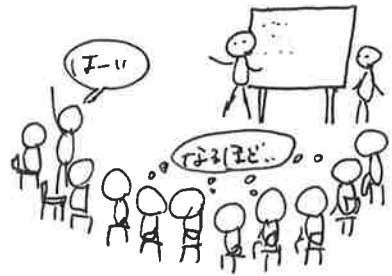
Yuka & Megu

5月22日. 入園した年少さんも少しずつ園生活に慣れてきました.
いよいよ. 各年齢ごとの「あつまり」が始まり. 年長さんのあつまりも
本格的に始動!

5歳児は 自分の気持ちや考えを言葉で表現
できるようにしていきます。

「しゅっ」

年長さんのあつまりでは. 子どもたち自身の
したいこと. や. てみたいことを 友だちと一緒に
考え. 実現していければいいな — と 願っています。



これから1年間. いろいろな場面で. 子どもたちの意見をきき. 共に楽しい
「あつまり」と 創っていきたいと思います. 先生から「与えられる」のではなく.
自分たちで つくる「あつまり」に なるといいな. と考えています。

「わかりやすさ」と「見通しを持つこと」をめざして

「あつまり」が 子どもたち自身のものになるには. 今. 自分たちが活動
している「意味」が わかることが 大切です。

今年の年長のあつまりでは 毎回 ホワイトボードを使い. 活動の
予定(スケジュール)を 絵や字で 書きます。

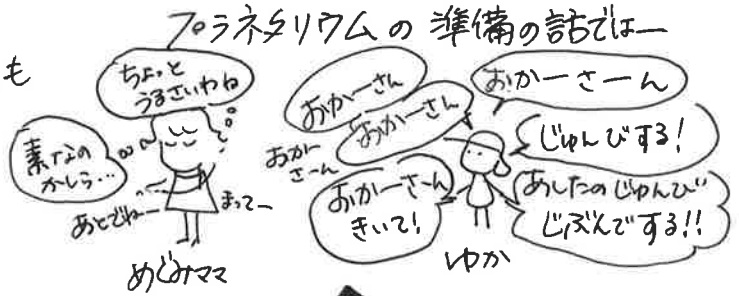


歌の歌詞も 絵で 書きながら お話すると. 一度で
覚えてしまいます. 又. 5歳児になると「昨日-今日-明日」
という時間軸もわかってくるので. 少し先の見通しを
持つと 自分で 生活の流れの目安をつけられる
ように なっていきます。

楽しいあつりをめざして

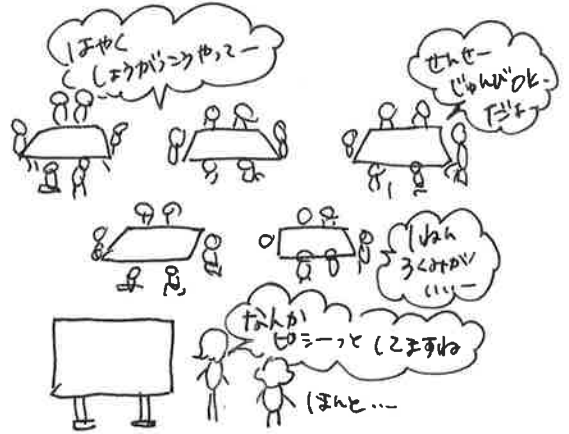
年長さんだけの行事も役割も多し、忙しさもある「あつり」ですが
楽しくなりたい!!

子どもたちの大好きな「ごっこ遊び」も
とり入れながら 活動を楽しんで
いけます。



寸劇で「自分で準備する様子」を再現。

最近 盛りあがっているのは—
小学校ごっこ



進級し、園で 1番 お兄さん、お姉さんになった子どもたち。

「先生の前」への 見通しも つくようになったので、小学校、小学生への
あこがれも ぶくらんでいるのでしょ。

「小学校は キビシイんだよなー」と 言いながら、うれしそうに
先生あつかい活動にも とり組んでいる 子どもたちです。

ごっこも 大スキ
側転

ちよと あつりごっこ
挑戦中...

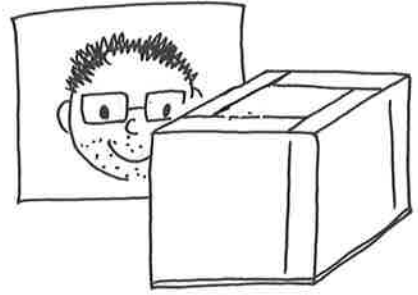


1年間、楽しく遊んで仲間と「育ちあう」

あつりにしたいと思えます。どうか よろしく!



ちちのひに向けて



年長さんからのプレゼントは、ペン立てです！

「お父さんはさ、夜遅くまで働いてるんだよ」

「お店で物を売ってるんだー」

「物を作る仕事をしてるんだよ！」

子どもたちから飛び出したのは、お仕事のお話！ 昨年度の年中のあつまりでは、子どもたちから一切出なかった話に、子どもたちの成長を感じるひと時でした。

☆カードづくり

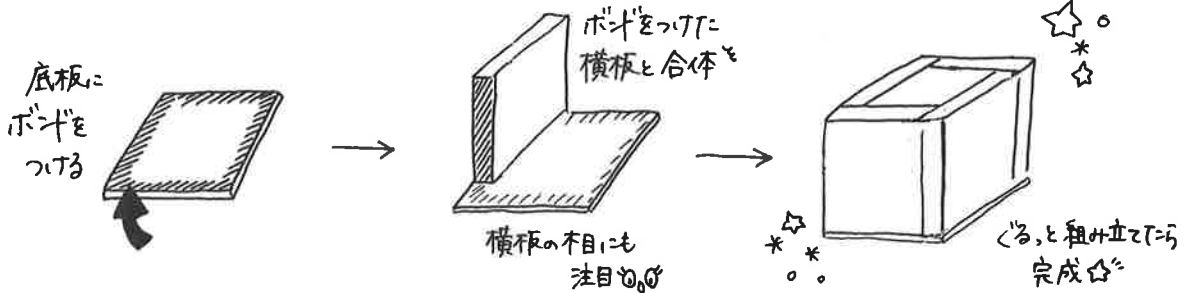
「ひげが生えている」「眼鏡を掛けている」「髪の毛が短い」などなど、自分のお父さんを思い浮かべながら、描いていきました。確かに似てる！という絵ばかりで、特徴を捉えて書いています。

宛名と自分の名前も、見本を見たり、周りのお友達に聞いたりしながら書きました。字を書くことに興味を持って、取り組むことができました。

☆ペン立てづくり

これまでの木工経験を活かし、今回は“箱”となるペン立てを作りました。

やすりを掛ける、釘を打つ、ラッピングする……。完成までには様々な工程がありますが、その中でも一番難しかったのは、箱になるよう組み立てるところ！



「とっても難しいから、よく聞いてね！」と前置きをした上でやり方を伝えました。

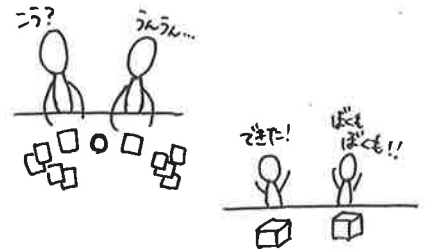
すると、子どもたちもすーっと集中モードに。

組み立て始めてからも、友達同士で

「これで合ってる？」「うん、そうそう」

「それ、違わない？」「あれ……！！ ありがとう！」

友達同士で教え合う姿がありました。



子どもたちの成長が詰まったペン立て。ぜひ使ってみてくださいね！

(ゆか)

ねんちゅうあつまり

年中さんのあつまりが始まりました!!

あつまりでは、学年ごとの活動を通して、年中さんたちからこそ経験してほしいことや
おともだちとのつながりなどが、より成長していくことを願っています。

貴重な時間の中で、製作やゲーム、お散歩など、様々な活動を楽しんで
いきたいと思っています。



はとぐみ & ほしぐみ & ゆりぐみ

... ほしぐみにて りなせんせい

ひつじぐみ & ふじうぐみ & ゆりぐみ

... ひつじぐみにて あきせんせい

しばらくの間は、上記の2グループに分かれて行っていく予定です。

あつまりを通して友だち関係の広がりや深まりがあるようにとも願って
いますので、2学期以降、グループ替えもしたいと思っています。

あつまりでの子どもたちの様子は、こどもニュースでお伝えしていきますね♡



初めてそれぞれのグループに分かれての「あつまり」。「きによっ!!」と元気に
部屋の中へ入ってくる子、「このクラスで当てるよね...」と小尻不安な子。

まずは自己紹介! 自分の名前をお友だちの前でひりひりしゃりしゃり言ることが
できました☆ そして、ゲームタイム!! ジャンケンスキップをしたり、ステレオボールを
したり。「鬼をいらいとっ!!」「リーダーをやりたいたい人ー!」と聞くと、「はい!!」
「はいっ!!」と大きな声で返事をし、次々に手が挙がります。リーダーに選ばれ
ず、「むわ! じゃんじゃっ!」と悔しい気持ちも全開させている子もいます。

元気いっぱい、ととも賑やかには年中さん。これから一緒に様々な活動を
経験する中で、どんな姿を見せてくれるのか、とても楽しみです!!

(Rina)

年中さんからのプレゼントは・・・

ペン立てです☆



☆お母さんへのプレゼントの話

まず初めに母の日に渡したプレゼントについて、おうちの人何か言っていたかな？と聞いてみました。「作ってくれてありがとうって言ってたよ」「作るの上手だねって言ってくれた」「使ってくれてないけど、飾ってくれてる」「おもちゃのところに飾ってくれてるよ」などなど。おうちでどのように使われているかが子ども達の話聞いてよくわかりました。子ども達にとっておうちの人からの“ありがとう”が一番嬉しいんですよね☆彡

☆みんなのお父さんって？

子ども達にお父さんの好きなところ、ステキなところ、すごいところなどなど色々聞いてみました。こちらの質問にもたくさん答えてくれました。「夜に肩車してベッドにつれていってくれる」「仕事に行く前にバイバイって言ってくれる」「パパお料理するのが上手」「優しいところが好き」「怒るとこわい」「パパのお顔がかっこいい」他にもたくさんお父さんの事を教えてくれましたよ☆

☆やすりがけしました！

今回短い木を2本、長い木を16本、板1枚をやすりがけしました。まずは自分のお盆に使う分の木をのせていくのですが、数えてる途中「あれ?!何本数えたんだっけ?!」と数を数えることにも苦戦していました(笑)1本1本やすりがけし、「触って痛くなくなるまでやるんだよね!」と時間をかけて丁寧にやすりがけをし、中には嫌になってしまって「もう疲れた~」「まだやらなくちゃダメ?」と言う子もいましたが、何とか最後まで諦めずに頑張ることができました。

☆最後の組み立ては・・・。

今回は立体に組み立てる経験をし、またどこにボンドをつけると良いのかという事も考えて行いました。井桁に組む事はよく分かっている子が多く、特にトントンコーナーで経験を積んでいる子はスムーズに作る事ができました。真っすぐ仕上がっている子と、少々歪んでいる子と出来上がりは様々ですが(笑)、子ども達の愛がたくさん詰まっています。

どの子も大好きなお父さんに喜んでもらいたいという気持ちを持ちながら一生懸命作りました。ペンだけでなく、色々なものを入れる小物入れとして末長く使って頂けたらと思います。(AKI)



年少あつまり

50人の年少さんとちあき先生・あきこ先生・みか先生・私まさえの4人で楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。そして6月の後半からはあゆみ先生が一緒です。さて『年少あつまり』と聞いてもピン！とこない人の方が多いのではないのでしょうか？

この学年ごとのあつまりは、経験して欲しいと思う事柄をそれぞれのペースで取り組めるようにと考えています。具体的には、ハサミやのり、絵の具などを使って制作をしながら基本的な扱い方を身につけたり、水遊びや運動遊びなどの楽しさを知ったり、ルールを覚えていったりということです。このあつまりでの経験が自由活動に活かされ、遊びが充実していくようにと願っています。

1学期は、すでに礼拝をしたり、リズム遊びやゲーム、外遊び、お父さんへのプレゼント作りなどをしました。その時の様子をお伝えします。

★ 礼拝 ★

遊戯室での合同礼拝に参加する前にクラスでの礼拝をしました。神様ってどんな人？お祈りってどうやってするの？ 献金って何？ 一つひとつ聖書の中から子ども達に話しました。讃美歌もたくさん歌いました。歌詞を覚えていない間は ♪ふん・ふふふん♪とハミングするように歌っている子ども達が何人もいました（^v^）

★ リズム遊び・ゲーム ★

ピアノに合わせ、歩いたり、ジャンプしたり、ケンケンにもトライしています。背伸びして爪先で歩いたり、かかどでペンギンのように歩いてみたり、子ども達からのリクエストで恐竜やゴリラ、アヒルや猫になりきって歩いてみることもありました。ケンケンは繰り返すたびに上手になっているような気がします。

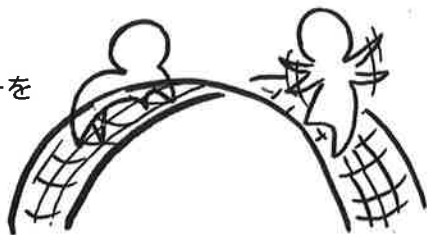
ゲームはクラスでやったことのあるモノを中心に年少さんだけで楽しみました。

ルールを確認することができ、より楽しめるようになりました。クラスでは年中長さんがする鬼やアンカーを年少さんができるのも嬉しいようでした。

★ 外遊び ★

南の大きな滑り台、タイコ橋、ブランコを中心に遊びました。子ども達とおしゃべりしたり、歌を歌って交代したり、楽しく順番を待つこともできました。

「見て！滑り台、ひとりのできるよ」と滑るところを見せてくれる子や「怖いから、やらない」と言っていたので、膝に乗せてブランコに座ってみると「早くうごいて！」と漕ぐように指示する子もいました（^v^）



★ プレゼント作り ★

母の日のプレゼントは如何でしたか？ 受け取った瞬間に抱いた感情をぜひ、この先も忘れずにいて欲しいと願います。初めて一人で作り、贈ったプレゼントに喜んでくれた家族の様子から、また何か作って贈りたいと次への意欲に繋がっているようです。「お母さん、お皿のせてるよ」「ママね、お菓子食べるときに使ってるの」と嬉しそうに話してくれました。

今回は、父の日を前にお父さんへのプレゼント作りです。どの子も一生懸命にプレゼント作りに励んでいました。こんなにも思われる家族の人は幸せだなあ〜と思います。

①お父さんの顔をグルグル



「お父さんは丸い顔」「ぼくのお父さんはちょっと四角だよ」「私のパパは車の時、メガネしてるんだ」と特徴を話しながらクレパスを使い、顔を描きました。ある男の子は茶色のクレパスを持ち、丸く輪郭を描きながら「お猿さんみたいかなあ」と言っていました。どの子もしっかりしたタッチで描くことができました。

②細長い紙をハサミでチョキチョキ



大きな丸と小さな丸どっちに親指を入れて持つのかな？

この間に子ども達はしっかり正解を出していましたよ（^V^）ハサミを上手に扱っていました。中には、ハサミの刃先を開く度に手をじゃんけんのパーのように開いて、ハサミが手から落ちてしまう子もいました。これからの経験で変わっていくでしょう。何よりもハサミで切ることを楽しみ、角度を変えることで、様々な形に切れるということを喜んでいました。

③切った紙をのりでペタペタ



ハサミで切った紙を台紙にのりで貼って飾りました。中央にはクレパスで描いた顔が貼られています。どのくらいの量を指にとって貼ったら良いのかが難しかったようです。指先につけては「このくらい？」と毎回聞く子や紙からはみ出したのりが気になり、手拭きタオルで拭き始める子もいました。

顔の周りをぐるりと一周貼っている子や踏切りと電車etc、紙の形から何かをイメージして貼っている子、一人ひとりが画面をデザインしています。

そして、できたのがランチョマットです。

お揃いのランチョマットでお食事を楽しんでください。

終わりに子ども達は、お父さんについて

「大好き♥」「遊んでくれるよ」


「お料理するよ。うどんが美味しいの」

「お仕事してる」「飲み会があるんだって」etc、

終わりにするのが大変なくらいたくさん話して

くれました。



(まさえ )



にじ組



にじ組が始まり、1か月が経ちました。新たに1名が加わり、現在6名となりました。

体を動かすのが好きな子どもたち。毎日行っている体操は、「〇〇が良い」と子どもたちから曲のリクエストがあることも♪歌うことは・・・初めの頃は保育者2人の声のみ?!でしたが、今では、子どもたちのかわいい声もしっかり聴こえてくるようになり、とっても嬉しいです。

☆



☆

☆初めての・・・水遊び！！

大きな木枠プールでも物怖じせず、年上児と一緒に遊んでいます。そして、スライダーにもチャレンジ！！その表情は、ニコニコ♡だったり、ドキドキ≡だったり。裸足になること、ドロンコが苦手だった子も平気になり、水遊びの気持ちよさ・楽しさを味わっています。



☆大好きなのは・・・かくれんぼ

にじ組さんの好きな遊びの1つがかくれんぼ。隠れることも、オニになって探すことも、楽しんでいます。みんなで、同じ所に隠れるので、すぐに見つかってしまいますが、オニさんの「見つけた」の声に、「キャーッ♡」と歓声をあげる子どもたち。時には、自ら出てきて、オニさんにアピール♡ そんな微笑ましい姿も。

☆ 昼食TIME ☆

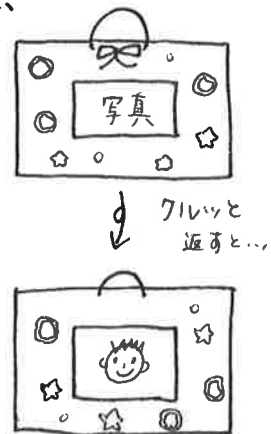


「デザートは、いちばんさいご」これが、みんなの合言葉(笑)
お弁当の日には、朝から「ごはん、まだ？」の声があがります。
給食は・・・食べ物好き嫌いはありますが、苦手なものも、
まずは小さな1口からスタートです。「これ、おいしいよ♪」
という友達の言葉で、食べられるものが増えていくかも♡
みんなと一緒に楽しく食べる、これがおいしく食べるための
1番のポイントですね。

そんなにじ組さんが、ありがたい気持ちをもって作った、
お父さんへのプレゼントは・・・フォトフレームです！！

その1. 野菜（オクラ・ピーマン）のスタンプをしました。
断面の形が、それぞれ違うことに興味をもちながら、
「何色にしようかな?」「どこに押そうかな?」と、
画用紙全体にスタンプを押していきました。

その2. 大好きなお父さんの顔を描きました。
クレパスで描く線も、ずいぶん力強くなって
きました。
入園して、いろいろな線や形を描くようになり、
少しずつ“顔”を意識して描けるようになったかな??



思い出の写真を入れてor子どもたちの描いた絵、
お好きな方を前にして、飾って下さい。

(Kumi)